

2019年1月14日 1day 岡山

臨床結果を出せる世界へ in 岡山 テーマ：～膜連結を通じた関節機能障害への介入～

【座学の理解度】

- ・オステオパシーが何かが少しわかった。
- ・オステオパシーの考え方が理解できた。
- ・基礎を学んで出直そうと思った。
- ・座学だけでは難しい内容があったが、実技を通して座学の内容が少し理解できた。
- ・スライドもありわかりやすい。
- ・テキストをもらえたので、びっくりしました。(昔は無かった)
- ・発生学などの基礎から、知識不足を感じました。
- ・解剖、運動の基礎的知識をもう一度見直して理解を深めていきたい。
- ・自分の知識以上のものばかりだった・

【実技の理解度】

- ・膜を伸ばす感覚が少しわかった。
- ・成功体験が感じられた。
- ・カイロやマッサージみたいに関節の施術にたけていた。自分の治療と全く違って驚きでした。とても興味深かったです。
- ・骨膜の動きを感じ取るのが難しかったです。練習が必要。
- ・膜を感じる事がまだ十分できなかった。
- ・考えることの大切さ、応用力を身につける身につける、基礎知識の必要性。
- ・今までやったことのない触診方法ばかりだった

【セミナーを受講しての満足度】

- ・オステオパシーに対して、とても興味を持った。
- ・オステオパシーをさらに学びたいと感じた。
- ・とても興味深く、臨床での効果を見て驚きました。より深い知識をつけたいと思います。
- ・初めて知ることばかりで楽しかったです。
- ・何年も前に受講した膜Ⅰの時よりも時間が短かったので、頭が混乱しなかった。
- ・触診技術を1から教えてくださいました。ほかの講師の先生もマンツーマンで見てくださったのがわかりやすかったです。
- ・触診技術や知識など不十分な点はあったが、自分の知らないような考え方、手技を知ることが出来た。
- ・結果がすぐに出て楽しかった。